



愛媛県新型コロナウイルス感染症対策応援基金感謝状

令和2年7月27日愛媛県庁で中村時広知事に、会員を代表して西山周会長が新型コロナウイルス感染症に関する医療・福祉等への支援対策のための「愛媛県新型コロナウイルス感染症対策応援基金」として200万円を贈呈しましたが、これに対して県から協会に対して感謝状が授与されました。





令和3年度 第2回企画広報委員会の開催

第2回企画広報委員会を令和3年8月11日(水)、協会会議室で開催した。議題及び協議結果は以下のとおりとなった。

1. 議 題

- (1) 委員長・副委員長の選出について
 - ・規定により委員の互選で委員長濱口誠氏、副委員長桑原涼一氏に決定。
- (2) 「えひめの資源循環」第10号(8月号)企画編集について
 - ・総会写真等を調整しページバランスを整える、青年部だよりの追加、裏表紙の写真の配置、裏表紙の道後温泉の現在の写真の撮影等について協議し追加修正については1週間以内に連絡することとなった。
- (3) ホームページについて
 - ①アクセス解析について(4月～6月)前年度対比の報告。
 - ②バナー広告について
 - ・バナー広告は10月1日から掲載し、特典として掲載業者は処理業者検索の上位に表示する。
 - ・バナー作成料1万円、掲載料年間2万円とする。

(4) その他

- ①「えひめの資源循環」第11号(11月号)の表紙について
 - ・表表紙は、県指定の新居浜市の「瑞応寺のイチョウ」、裏表紙は、松山城、伊佐爾波神社、萬翠荘、宇和島城から選考する。
- ②次回委員会の開催日等について
 - ・令和3年11月10日(水)13:30～協会会議室で開催し、場合によってはハイブリッド又はWEB会議にする。
 - ・編集後記は、濱口委員長執筆。



令和3年度 第2回総務委員会の開催

第2回総務委員会を令和3年8月26日(木)協会会議室で開催した。議題及び協議結果は以下のとおりとなった。

1. 議 題

(1) 顧問行政懇談会について

事務局から、10月6日に開催する顧問行政懇談会の提出議題について、西条地区、松山地区及び本部から5題の提出がある旨説明があり、提案者等からの説明後、以下全議題について提出議題とすることとなった。

- ①産業廃棄物処理業許可申請関係業務について
- ②土砂等積載禁止車輛に対する対応について
- ③愛媛県土砂等の埋立等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例について
- ④海ごみ対策について
- ⑤不法投棄防止対策推進協議会活動について

(2) 地区活動の活性化について

西条地区及び松山地区から、地区運営維持継続方法や一部事務の本部への委託等について要望等があった。

西山委員長から、地区運営については災害廃棄物や不法投棄撤去等は地区活動として残すべきであるが事務負担は軽減すべきとの発言があり、引き続き総務委員会で検討していくこととなった。

(3) 組織の充実強化について

事務局から、組織率が低下するなかでの協会組織の充実強化について、各地区の未加入許可業者名簿を全役員に配布し勧誘活動に役立てて欲しい旨等の説明があり、西山委員長からも是非各地区毎年2社勧誘する等の取り組みを行ったらいいとか、建産連に加入したのも建設系の会員増強を図るためとの話があり、引き続き組織の充実強化を図ることとなった。

(4) その他



令和3年度 第4回理事会の開催

第4回理事会を令和3年10月6日(水)ANAクラウンプラザホテル松山で開催した。議題及び協議結果は以下のとおりとなった。

1. 議 題

- (1) 顧問・行政懇談会について
事務局より資料に基づき、令和3年度顧問・行政懇談会について、議題は4題とし説明者は提案理事とする旨説明があり承認された。
- (2) 新規会員加入及び退会の承認について
事務局より資料に基づき正会員2社から推薦書を添付して入会申込書の提出があった旨説明があり承認された。
また、組織強化の取り組みについて会員数減少や組織率低下が著しい旨説明があり、配布した非会員名簿を活用して地区における勧誘活動を強化することとなった。
- (3) 適正処理推進事業活動支援金について
事務局より資料に基づき、宇和島地区の申請書について説明があり、承認された。
- (4) 四国八十八箇所遍路道清掃活動事業について
事務局より資料に基づき、県の不法投棄防止連絡協議会の実施予定についてコロナ感染症の為未定となっている旨説明があり、県が実施した場合で実施地区が遍路道清掃に該当する時は実施することで承認された。

2. 報告事項

- (1) 委員会報告等
事務局より、企画広報委員会では10月1日からホームページにバナー広告を開始した旨、また、全産連の理事会・委員会等の議事録の報告があった。
国通知について、単回使用医療機器、廃棄物処理施設の更新等の手続きの疑義照会結果等について報告があった。
- (2) その他
事務局より資料に基づき、「災害廃棄物管理ガイドブック」を各地区に配布、3Rシステム事業化促進支援事業成果発表会の開催及び今後のスケジュールの説明があり、次回理事会を12月3日(金)に開催することとなった。



2021年度産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物処理業の許可申請に関する講習会の開催について

廃棄物処理法に規定された産業廃棄物処理業の許可申請等に必要な専門的知識・技能の修得のため、公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センターが毎年実施している講習会が、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、パソコンで講義動画を視聴して受講し、会場で試験を受ける2段階形式により開催されている。

なお、愛媛県の試験は松山市の愛媛県県民文化会館2階真珠の間で以下のとおり開催された。

試験日時		講習会（課程）	受講者数
2021年9月16日(木)	午前	特別管理産業廃棄物の収集・運搬課程（新規）	21
	午後	産業廃棄物の収集・運搬課程（新規）	71
2021年9月17日(金)	午前	産業廃棄物の処分課程（新規） （収集・運搬課程追加受講）	39 24
	午後	産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物の収集・運搬課程（更新）	69
2021年12月7日(火)	午前	産業廃棄物の処分課程（新規）	
	午後	特別管理産業廃棄物管理責任者講習	
2021年12月8日(水)	午前	特別管理産業廃棄物の収集・運搬課程（新規）	
	午後	産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物の収集・運搬課程（更新）	
2021年12月9日(木)	午前	産業廃棄物の収集・運搬課程（新規）	





令和3年度 優良産業廃棄物処理業者育成研修の開催

愛媛県からの受託事業である優良産業廃棄物処理業者育成研修を、専門の講師を招き産業廃棄物処理業者を対象に下記の日程で開催しました。

○ 産業廃棄物処理の実務者研修（基礎編）

愛媛県が新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく「まん延防止等重点措置」の対象にされていたため、産業廃棄物処理業者を対象に、資料送付による自主学習として開催しました。

開催日 令和3年8月27日(金)

受講者数 77名

研修内容

① 「愛媛県の産廃行政について」

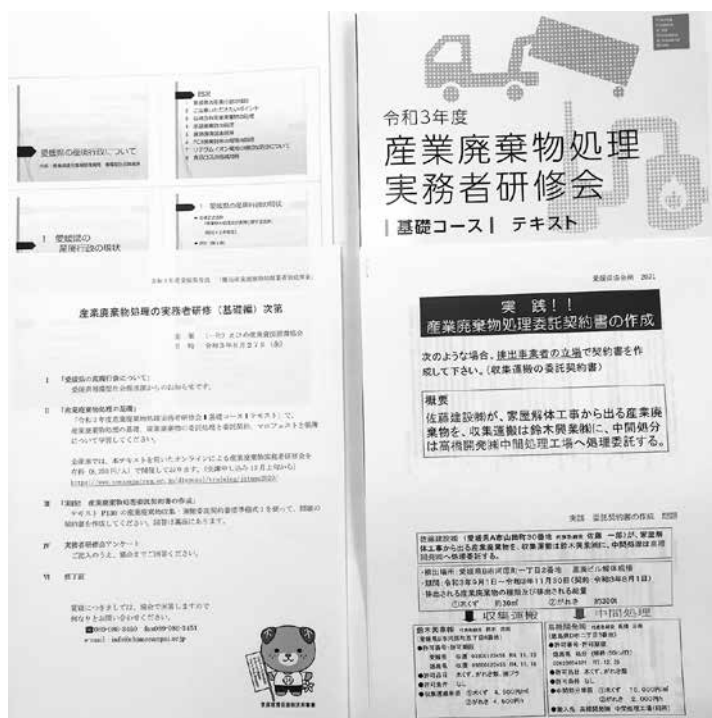
愛媛県循環型社会推進課からのお知らせ。

② 「産業廃棄物処理の基礎」

「令和3年度産業廃棄物処理実務者研修会【基礎コース】テキスト」で、産業廃棄物処理の基礎、産業廃棄物の委託処理と委託契約、マニフェストと帳簿について各自で学習。

③ 「実践!! 産業廃棄物処理委託契約書の作成」

テキストP130の産業廃棄物収集・運搬委託契約書標準様式1を使って、問題の契約書を作成する。回答は裏面にあり。



○ 優良産廃処理業者認定制度及び情報公開研修

東京都が新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく「緊急事態宣言措置地域」の対象にされていたため、産業廃棄物処理業者を対象に、Webによる講義として開催しました。

開催日 令和3年9月27日(月)

開催場所 リジェール松山（JA愛媛）

受講者数 11名

研修内容

① 開講挨拶

② 講義 「優良産廃処理業者認定制度について」

((公財) 産業廃棄物処理事業振興財団 講師 森川正浩 氏)

内容 「優良産廃処理業者認定制度」の概要及び認定状況について

③ 講義 「『事業の透明性』の基準に係る情報開示について」

((公財) 産業廃棄物処理事業振興財団 講師 森川正浩 氏)

内容 『さんぱいくん』における優良認定制度公表事項の入力について、公表情報の作成方法及び優良認定の申請方法について

④ 講義 「愛媛県の優良産廃業者育成に係る補助について」

(愛媛県 講師 稲見唯睦 氏)

内容 愛媛県優良産業廃棄物処理業者育成支援事業費補助金の改正点と優良産廃処理業者認定の取得メリット増に向けた愛媛県の取り組みについて



○ 電子マニフェスト加入促進研修（操作体験セミナー）

開催日 令和3年10月12日(火)

開催場所 愛媛県生涯学習センター

受講者数 午前6名 午後9名

研修内容

① 開講挨拶

② 演習 「電子マニフェスト操作体験」

(JWセンター 講師 神内顕一 氏)

内容 電子マニフェスト制度の目的と運用の流れを学び、インターネットに接続されたパソコンで、電子マニフェストのデモシステムを利用し排出事業者と収集運搬業者及び処分業者の操作体験を行い、操作性や利用のメリットを体験してもらうためのセミナー



資源循環促進税活用事業



令和3年度 松山市受託安全衛生研修会の開催 (産業廃棄物処理業者研修事業)

松山市受託の産業廃棄物処理業者育成事業である安全衛生研修会を、愛媛県が新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく「まん延防止等重点措置」の対象にされていたため、令和3年9月9日(木)松山市の産業廃棄物処理業者を対象に、資料送付による自主学習として開催しました。

○ 安全衛生研修会

受講者数 33名

研修内容 安全衛生管理の心得を修得して、
労働災害防止活動のキーパーソンになろう！

① 安全で健康な職場づくりのために！

えひめ協会では、令和4年の死亡者数をゼロ、休業4日以上之死傷者数を20%以上減少を目標に労働災害防止計画を策定して、安全衛生向上を目指しています。

重点事項は、企業における安全衛生規程の作成の推進です。

② 見直そう♪安全衛生活動のチラシに従って学習やチェックをしてください。

ア 未熟労働者の安全衛生教育マニュアル >産業廃棄物処理編<

全産連のサイトには、未熟労働者向け安全衛生教育用動画、リチウムイオン電池混入の危険性、コロナウイルスガイドライン等動画があります。

イ 産業廃棄物処理業におけるモデル安全衛生規程及び解説

規程作成支援ツールに、社名、従業員数、処理内容を選択するだけで、自動的に「産業廃棄物処理業におけるモデル安全衛生規程及び解説」に沿った安全衛生規程ができあがります。

ウ 安全衛生チェックリスト

安全衛生規程に基づいた活動が出来ているか確認し、不十分な点は改善！

エ 産業廃棄物処理業におけるリスクアセスメント～災害ゼロを目指して～

事故にいたる前に、危険の低減をしましょう！





令和3年度 3Rシステム等調査研究事業検討会の開催

令和3年度第1回3Rシステム等調査研究事業検討会を9月7日(火)に東京第一ホテル松山「スカイブリリアン」において、ZOOMを用いたWeb併用で3密の回避に配慮しながら開催しました。

この検討会は、令和3年度愛媛県産業廃棄物処理業資源循環促進支援事業の助成を受け、会員企業と学識経験者及び行政関係者で構成されるメンバーが、3Rリサイクルシステムや再資源化技術について、会員アンケート調査結果を分析検討し、調査研究視察を行って循環型社会ビジネスの事業化や最新の法改正や助成制度等について取りまとめるものです。

今年度は、6月に制定されたプラスチック資源循環法の動向や、2050年カーボンニュートラル等について調査を行い、11月4日に「プラスチック資源循環の現状と将来展望」の基調講演と令和2年度の補助事業成果発表会を開催することになりました。

また、視察については、松山ecoセンター及びバリクリーンについて状況を見ながら検討します。

なお、法改正や国の動向等の調査や災害廃棄物についても従来どおり調査を行うこととなっております。

